

第8回

新進指揮者 コンサート

指揮
澤村 杏太朗

プログラム

ベートーヴェン

交響曲 第4番 変ロ長調
作品60

ベートーヴェン

交響曲 第5番 ハ短調「運命」
作品67

©Spring Festival in Tokyo / Koji Iida

管弦楽／セントラル愛知交響楽団

2026 **12/4** FRI

18:00〈開場〉 18:45〈開演〉

全自由席 入場料 1,000円

※未就学児のお子さまの同伴・入場はご遠慮ください。

SHIRAKAWA HALL

しらかわホール

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15

交通のご案内

地下鉄東山線・鶴舞線 伏見駅から徒歩4分



お問い合わせ/
チケット取扱い

山田貞夫音楽財団事務局
☎ 052-533-6708

✉ zaidan@daido-net.co.jp

<https://www.daido-net.co.jp/foundation/>



主催：



公益財団法人
山田貞夫音楽財団

第8回 新進指揮者 コンサート

profile



©Spring Festival in Tokyo / Koji Iida

Kyoutaro Sawamura

指揮 澤村 杏太朗

千葉県出身。

東京藝術大学指揮科を首席卒業後、イタリア・ミラノ音楽院“ジュゼッペ・ヴェルディ”で指揮を学び、2022年に最高点+の成績で卒業。

三河正典、高関 健、山下一史、ヴィットーリオ・パリージらに師事したほか、沼尻竜典、ダニエレ・ガッティ、ファビオ・ルイーダらのマスタークラスで研鑽を積む。

2021年、第9回 ルイーダ・マンチネリ国際オペラ指揮者コンクール第一位。副賞としてテアトロ・コッチャ(ノヴァーラ)で新作オペラ公演を指揮。

2022年、市川市文化芸術奨励賞を受賞。

2023年、東京・春・音楽祭にて、世界中から参加希望者が集まるオーディションを突破し、リッカルド・ムーティの講習会を受講。

2026年度山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにおいて、山田貞夫音楽賞ならびに特選を受賞。

これまで、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、京都市交響楽団等と共演。また新国立劇場、藤原歌劇団、日生劇場といったオペラ公演に副指揮者として貢献する傍ら、自らも数多くのオペラプロダクションで正指揮者を務める。交響曲とオペラ、両方の分野に広いレパートリーを持ち、豊かな歌心を軸にした音楽づくりが、共演者や聴衆から高い評価を得ている。

愛知県立芸術大学非常勤講師。

セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年を迎えた。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。2020年度より公益財団法人山田貞夫音楽財団指揮者オーディション最優秀者をアソシエイトコンダクター(任期2年)に迎えており、2026年度は、境田栄斗、松村詩史の両名が就任。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」の各シリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演し、独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。



公益財団法人
山田貞夫音楽財団